

4月1日に子育て支援センター長兼育児ファミリー・サポート・センター長に着任いたしました前田嘉徳と申します。こども施策の部署でお世話になるのは初めてですが、こどもたちが楽しく遊ぶ姿や笑顔をたくさん見られるのをとても楽しみにしています。

さて、伊丹市の育児ファミリー・サポート・センター事業は平成9年度から開始されている事業です。そして、子育てには欠かせない事業として定着しています。

子育ての支援をしてほしい「依頼会員」と地域で子育てを支援したい「協力会員」の間を繋ぎ、こどもたちの健やかな成長に寄与するとともに、地域でのつながりがとても期待されております。

子育てをひとりで抱え込まないことがとても大切で、ますます本事業の重要性は増していくものと考えております。微力ながらこれからみなさんのお役にたてれば幸いです。よろしくお願いいたします。

## スキルアップ講座

### たたみ1畳でデキル!あそび術

講師 ドコデモ 榎本英樹さん

令和5年12月3日(日)

たたみ1畳の広さでできるあそびを体験しました。カードゲームや身近な材料でできるあそびを通して、やる気・役割・工夫・性格・会話・笑い・くやしき等経験することができることを学びました。



### こどもの症状別ケアと大人の健康管理

講師 保健師 鎌田 光さん(市健康政策課)  
山野井 美雅巴さん(市母子保健課)

令和5年12月8日(金)

こどもの緊急時の対応と気づかなかった危険なポイントを知ることができました。実際に体組成計で測定し、自身の身体について見つめ直し、健康管理について学びました。簡単なストレッチで身体をほくしてリラックスできる良い機会となりましたとの声が届きました。



## 令和5年度 講座の報告

### 必須講座 ~第2回~

23名の方に受講いただき、その内10名が全受講されましたので、修了証をお渡しいたしました。

令和6年  
2/2

〈心の発達とその問題〉

### こどもの障がいの種類や特徴について

講師：市こども発達支援センター 坂本真琴さん

こどもの障がいの種類(自閉症スペクトラム・学習障害・ADHD)の特徴や、こども発達支援センター(あすばる)のたんぼぼ・カルミア・つつじ・きぼう、それぞれの取り組みを詳しく知ることができました。



令和6年  
2/2

〈心の発達とその問題〉

### 障がいのあるこどもとの関わり方について

講師：市こども発達支援センター 坂本真琴さん

こどもの特徴(順番が待てない、遊びがやめられず帰れない、部屋の中を走り回る、大きな声をあげるなど)に合わせてどのように関わっていったらよいかを話し合いました。



令和6年  
2/3

〈安全・事故〉

### 事故対策講習会

講師：NPO法人C・キッズ・ネットワーク 酒井富美子さん

具体的な危険事例を写真や動画を見てわかりやすく学ぶことができました。めがねを使ったこどもの視野体験では、こどもと大人の視野範囲の違いに驚かされていました。知っていれば防げる事故がたくさんあることも実感されました。



令和6年  
2/4

〈安全・事故〉

### 乳幼児の緊急救命講習会

講師：イタミライフキーパー 応急手当普及員 宮崎涼二さん 吉川潔志さん

3グループに分かれて乳児・児童・大人の人形を使い、心肺蘇生法・AEDの操作を実際に体験しました。自分の家の近くどこにAEDが置いてあるのか、実際に歩いて確かめておくことで、いざという時のために心の準備ができることを学びました。



令和6年  
2/4

〈子育て支援サービスを提供するために〉

### 実際に活動を行うにあたっての手順やルール、注意事項について

講師：育児ファミリー・サポート・センター アドバイザー

前半は、安心して安全にサポートしていただくための約束ごとや手順などをお話し、後半は、こんなときどうしますか?のテーマでいろいろな事例を挙げてみなさんで考えていただきました。



令和6年  
2/5

〈子どもの世話〉

### こどもが快適に過ごすための必要なケアと環境づくりについて

講師：市母子保健課 保健師 西村琴音さん

こどもの年齢別の発達や危険な物(ボタン電池・タバコ・ドラム式洗濯機など)や場所について学びました。最近の子育て事情も知ることができました。



令和6年  
2/5

〈こどもの栄養と食生活〉

### こどもの栄養と食生活について

講師：市健康政策課 栄養士 池田典子さん

食中毒の種類や予防法、年齢に合わせた食事の作り方を学びました。様々な飲み物や食べ物に含まれている脂質や糖分の量を知り、びっくりされていました。



令和6年  
2/8

〈保育の心〉

### 育児支援者としての心構えと親子との関わり方について

講師：市立こばと保育所 副所長 中西恭子さん

保護者やこどもとの関係づくりにおいて、「命を預かる」という自覚をもち、家族以外で安心できる場所や存在となり、一人ひとりの人権を大切にすることが預かる側の役割と心構えであることを学びました。



### ちょっと気になる子のサポート

講師 ドコデモ 榎本英樹さん

令和6年1月14日(日)

ちょっと気になる子の言動を受講者同士で話し合いました。また、透明のクリアファイルを丸めてこどもの見え方を体験し驚かされていました。その子の特徴に合わせてやるべきことを視覚的・具体的・肯定的・共感的に示すことが大切と学びました。



### こどもの心に届くほめ方・叱り方

講師 女性ライフサイクル研究所 フェリアン 森崎和代さん

令和6年1月16日(火)

感じてはいけない感情はないけれども、叱るときは、こどものために心がけて、感情にまかせず、なぜだめかをわかりやすく伝える。また、ほめるときは、わが子の良いところをさがして「あなたは大切な子よ」という思いを伝えることが大事だと学びました。



## 交流会

## わいわい♡おしゃべり会

令和6年2月17日(土)

初めてのわいわい♡おしゃべり会を開催しました。参加人数は少なかったのですが、援助活動を実際に行った内容をみなさんに聞いてもらったり語り合ったり「同じ、同じ!」と共感したり、最後にみなさんの嬉しかったことを聴かせてもらってあっという間でした。みなさんからも「とても有意義な時間でした」「みなさんとおしゃべりができてよかったし、安心できました」と感想が届きました。

